平成29年度未来図会議年間テーマ

「はまって、かだって」に始まるノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり ~ 障がいや個性などを意識することのない、誰もが暮らしやすいまち~

平成29年度 第7回 (東日本大震災後 第83回) 陸前高田市保健医療福祉未来図会議

平成 29 年 12 月 15 日(金) 13:30~15:30 陸前高田市役所 4 号棟第 6 会議室

次 第

◆テーマ

「健やかな地域で育つ、健やかな子ども~子育ては、つながりづくり~」

- 1 開 会
- 2 挨 拶 陸前高田市 民生部長兼保健課長 菅野利尚
- 3 内容
 - (1) 未来図会議が目指してきたこと

陸前高田市被災地絆(きずな・ほだし)づくりアドバイザー 岩室紳也

(2) 事例紹介 子ども・子育て応援イベント「たかた★こどもフェス」の開催

~子どもの健やかな成長を願って~

陸前高田子ども支援ねっとワーク(NPO法人 パクト) 子ども支援担当 古野安寿子氏

(3) 健やかな地域で育つ子ども ~子育て支援で地域づくり~

NPO 法人 きらりんきっず 代表 伊藤昌子氏

- (4) 参加者のみなさまと「はまってけらいん、かだってけらいん」
 - ⇒ テーマ:子育てに関する日々の活動やイベントを続けるためにできること
- 4 その他連絡・アナウンス
- 5 閉 会

【事務局:陸前高田市民生部保健課】

※次回(第84回):平成30年1月19日(金)13:30~15:30

- ◆1月メインテーマ: 生きづらさを乗り越えるために ~つながり、はまかだ、ノーマライゼー ションという言葉のいらないまちづくりを考える~
- ◆会場:陸前高田市役所 4号棟3階第6会議室

平成29年度の陸前高田市保健医療福祉未来図会議の予定

○日程

H30年: 2月16日(金) 13:30~15:30 (仮) 地域支え合い協議体について

3月23日(金) 13:30~15:30 (仮) はまかだスポットマップについて

○未来図会議の趣旨

住民の生活にかかわる関係者が集まり、住民一人一人の健康で文化的な生活及びノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりの実現を目指し、震災からの復興に向けた地域にとってよりよい体制づくりに寄与し続けられるよう、保健医療福祉分野の視点から中・長期的な展望を議論する。

○大きな方向性

- ・ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりの推進 「はまってけらいん、かだってけらいん運動」の推進
- ・ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチの融合・実践
- ・市民・他分野機関、他地域との協働、未来図(計画)策定
- ・居場所づくり、相互の経験に学ぶネットワークづくり
- ○陸前高田市保健医療福祉未来図会議メーリングリスト
 - ◆こちらまでお知らせください。

http://goo.gl/forms/NFUsNqBn3c



本日 (H29.12/15) の会議の概要

◆テーマ

健やかな地域で育つ、健やかな子ども ~子育ては、つながりづくり~

本日(H29.12/15)の会議の進め方①

◆タイムスケジュール

(1) 未来図会議が目指してきたこと 陸前高田市被災地絆(きずな・ほだし)づくり アドバイザー 岩室紳也

本日 (H29.12/15) の会議の進め方②

◆タイムスケジュール

(2) 事例紹介 子ども・子育て応援イベント 「たかた★こどもフェス」の開催 ~子どもの健やかな成長を願って~ 陸前高田子ども支援ねっとワーク (NPO法人 パクト) 子ども支援担当 古野安寿子氏

本日 (H29.12/15) の会議の進め方③

◆タイムスケジュール

- (3) 健やかな地域で育つ子ども ~子育て支援で地域づくり~ NPO法人 きらりんきっず 代表 伊藤昌子氏
- (4)参加者のみなさまと

「はまってけらいん、かだってけらいん」

⇒ テーマ:子育てに関する日々の活動や イベントを続けるためにできること (4)参加者のみなさまと「はまってけらいん、かだってけらいん」

⇒テーマ:子育てに関する日々の活動や イベントを続けるためにできること

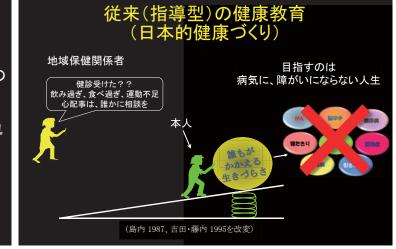
- 子育て支援は困っている人だけのためにあるわけではないはず・・・
- ・親や子育て関係者、行政、教育関係者だけのことではないはず・・・
- 「子どもたちのために」と思っている人は地域にいる・・・
- ・誰かが活動や企画をしかけてくれたら賛同してくれる人もいる・・・
- そうした人をつなげたり、続けるためにできることは・・・

未来図会議が目指してきたこと

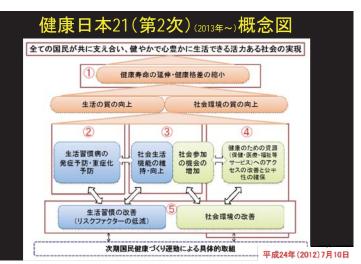


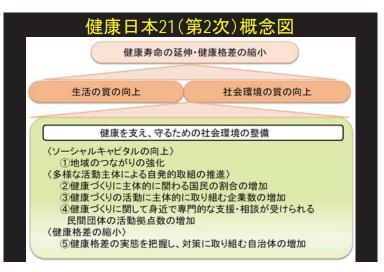
未来図会議の目指してきたこと

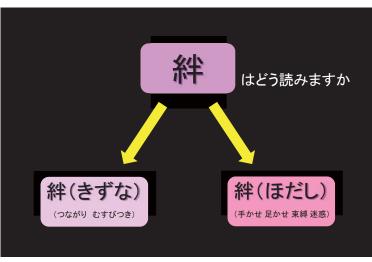
住民の生活にかかわる**関係者が**集まり、**住民一人一人**の**健康で文化的な生活**の実現を目指し、震災のからの復興に向けた地域にとってよりよい体制づくりに**寄与し続けられる**よう、保健医療福祉分野の視点から中・長期的な展望を議論する。

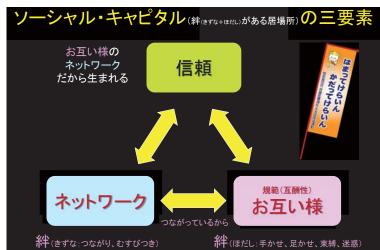


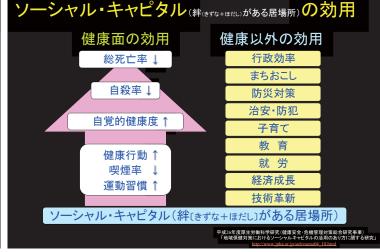














忘れられない家がある。休日の朝、子供たち(10歳・9歳)は普段どおり自分たちで」食パンを焼いて食べている。主婦は食べず、夫はおにぎりを持って出かける。昼は子供に買わせた菓子パンを母子で食べる。夜はスーパーで子どもたちと主婦が選んだ揚げ物など惣菜類をパックのまま出して親子4人で食べる。終日、親が選んだり作ったりした料理がないし、野菜もほとんど出てこない。こんな日が続くのだが、主婦(36歳)は「野菜がないことなんか気にしない」「子供たちは学校給食があるから大丈夫よ」と笑う。



家族の

それが数日続くと、子供たちはベソをかき始めた。すると主婦は「親も子も嫌な気持ちになるくらいなら、もういい」と再び朝食を作らなくなった。

(中略)

主婦は「これはヤダあればヤダと言われるよりも、 私は子供に選ばせるようにしているから」と、まる で子供の自主性に任せているかのように語る。

さらに聞けば、この主婦は以前子供たちから「ママはなぜちゃんとした朝ごはんを作らないんだ」と抗議を受けたことがあると言う。そこでご飯・味噌汁・おかずを作り、子供たちを早くから起して正座させ「(お前たちが言ったのだから)完食しろ」と迫ったそうだ。せっかく作ったのに無駄にされてはたまらないという思いがあったのだ。



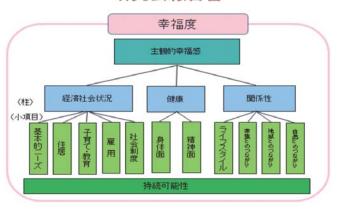


70代女性は、"ニッポン初のOL"世代 華やかなOL生活を謳歌した最先端女性たち

- → 子どもに価値観を押し付けたくない
 - → 娘に料理を教えたことがない
 - → 娘が何を食べるかは自由



「岩手の幸福に関する指標」 研究会報告書







事例紹介

子ども・子育て応援イベント・「たかた☆こどもフェス」の開催 ~子どもの健やかな成長を願って~

2017年12月15日 特定非営利活動法人パクト P回CT

団体紹介

団体名称:特定非営利活動法人パクト

設立:2011年7月1日(2012年10月1日にNPO法人化)

事務所:岩手県陸前高田市米崎町

設立趣旨:

地元住民とボランティア、支援団体をつなぐことにより、復興 支援を行うとともに、地域の活性化を図ることを目的に設立。

主な事業内容:

子ども支援活動、復興サポートステーションの運営、二又復興

交流センター(簡易宿泊所)の運営など

P@CT

子どもの遊び場「みちくさルーム」を中心に、 子どもに関わる様々な活動を展開。

くさルーム



震災により遊び 場を失った子ど もたちが、気軽 に集える居場所 づくり活動を定 期実施。



みちくさハウス

「みちくさルーム」 の発展形として、古 民家を拠点に子ども の遊び場・居場所を 運営。

子ども支援ネットワーク会議



市内で活動す る子ども支援団体・関係機 関が集まり、 情報共有や問 題解決にあた

市内の子どもを取り巻く状況やニーズ に合わせた支援活動を実施。

子ども支援ネットワーク会議に関して

<u>目的</u>:

市内の子ども・子育て支援団体や、市内 の教育機関、保護者が、情報を共有し、 お互いに協力しあえる体制を作る。 平均参加団体数

活動開始時期: 2011年11月~

活動概要:

月1回のネットワーク会議を運営。

- ▶各団体の活動報告
- ▶市内の子どもに関するニーズの共有
- ▶議事録はメーリングリストで登録者に 共有

その他、参加者の意見や要望に応じ子ども 子育てに関する勉強会なども実施

◆参加団体について(2017年)

- 平均参加団体数:5.5団体
- 子ども・子育て支援団体
- 子どもに関連する行政職員
- 子育て支援センター職員



子ども支援ネットワーク・2017年度の動き

たかた☆こどもフェス概要

目的:親子が集まるイベントを開催し、みんなで食卓を囲むこと により、地域で子ども・子育てを見守る環境づくりに寄与する。

PECT

P@CT

- 1. 定例のNW会議開催(月1回)
- 2. 子ども食堂に関する分科会

分科会開催の経緯

- キーワード:「孤食」、「孤育て」、「地域」
- →みんなで集まり、一緒に食卓を囲む機会を作ることを目的に、 「たかた☆こどもフェス」開催を決定。

たかた☆こどもフェス開催までの流れ



当日参加30名

ボランティア数:

ご協力いただいた方々:

地元企業、産直、NPO団体など13法人より協賛

子ども支援NWの有志による実行委員会で運営



運営方法:

「地元の子どもたちのために何かできれば」という想い

当日の様子 当日の昼食メニュー(200食用意):

・カレーライス

- ・チキンソテーのサラダ仕立て
- ・ヤーコンのきんぴら、りんごの餃子皮包み

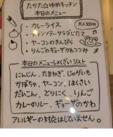






当日の遊びブース:

- ・運動遊び (ボール遊び、バドミントン、ストラックアウト等)
- ・音楽遊び(打楽器など)
- ・手型アートコーナー
- 手芸コーナー
- ・新聞遊びコーナ
- ・ボードゲームコーナ
- ・宿題、休憩部屋



PECT



参加者数、年代、地域

P@CT

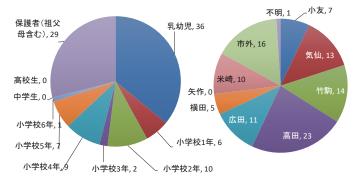
PICT

1.参加者数:100名(+スタッフ約30名、スタッフのお子さん数名)

2. 年代ごとの人数と割合

17:00 活動終了、解散

3. 地域ごとの人数と割合



アンケートの結果

P@CT

1. 大人の回答(11名)

①たかたこどもフェスについて

よかった: 11名(まあまあ、普通、あまりよくなかった、よくなかった 0名)

②たかたゆめキッチンについて(ご飯の量について) ちょうどよい:10名(聞いてくれたのでよかった)、食べていない:1名

③次回あれば参加したいか

参加したい:11名 (分からない、内容による、参加しない 0名)

④料理をつくる活動について

参加希望する:6名、料理の内容による:2名、その他:2名(子どもがまだ小さい等)

(5)感想

- いっぱいの友達と遊べて楽しかったです。
- ・せっかくなので献立の紹介があってもいいと思います。
- ・食事もみんなで一緒に食べるって場がないので、他の方と話ながらで楽しかったし、子ども も自由に走り回れ安全で、兄弟でも楽しめる。ワンダーランドみたいで、このままでいいで
- ・楽しかった。ご飯も全部食べていた。普段あまり食べていないのに…。子どもはまだ、遊ん でいたそうだった。

アンケートの結果

2. 子どもの回答(19名)

①たかたこどもフェスについて

よかった:18名、普通:1名、つまらなかった:0名 <理由(自由記述)>

- ・だがっきやスポーツなどがたのしかったから(小学校高学年)
- おりがみでおるのが楽しかった(小学校高学年)
- いろいろなおもちゃがあったから(小学校低学年)
- ・ギターやピアノ、卓球、バレーが楽しかった(低学年保護者)
- ・かざんのへや (小学校低学年)
- ・いろいろな遊びがあっておもしろかった。一番サッカーが楽しかった(小学校高学年)
- ザんぶ (小学校低学年)

②たかたゆめキッチンについて(ご飯の量について)

すくない:1名、ちょうどよい:14名、多すぎ:1名、食べていない:3名

③次回あれば参加したいか

参加したい:17名、わからない:0名、参加しない:1名(理由記入なし)

④料理をつくる活動について

参加したい:12名、食べるだけでいい:4名、料理の内容による:1名、無回答:2名

成果

1.成果

- ・100名の来場者
- ・関係各所で協力して開催

(地域の協賛や行政の後援等、様々な協力があった)

- ・多世代が同じ場所で過ごす機会ができた
- ・親子で過ごしたり、子どもがのびのび自由に遊べる場が提供できた
- ・料理作りに参加したいという声が多かった(アンケートより)
- ・イベント実施を目的に、多くの団体や個人が横のつながりを作ることができた

<まとめ>地域に開かれたイベントにすることで、

様々な世代が参加し、親子間、多世代間、子ども同士で交流できる イベントとなった



「ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづ くり」に寄与することができたのでは

課題 P@CT 今後に向けて P@CT

2.課題・改善点

- ・広報のタイミングが遅れた
- ・中高生の参加が少なかった
- ・本当に必要な子どもたちが来ていたのか?

(こども食堂としての役割が果たせたのか?)

- ・スタッフの配置や空調など、当日の運営に関して
- ・運営面で業務負担の偏りがあった
- ・高齢者の居場所があるとよかった



よりよい活動実施、運営に向けて 今後改善策を検討 アンケート結果を受け、今後、継続実施に向け、以下を話しあっていく。



Q.継続的な活動実施のため、今後どのように地域を巻き込んでいくか?

P@C1

子どもが元気なまちの未来は明るい!





健やかな地域で育つ子ども

~子育て支援で地域づくり~

NPO法人 きらりんきっず 伊藤昌子 2017.12.15

きらりんきっずの紹介

O平成18年7月

「気値地域子育ネットワークWaーUを結成。 子育て情報新聞の発行やイベント、ワークショップなどの活動。

O平成21年10月~平成22年3月

外前高田市から事業委託をうける。 スタッフの研修や子育て支援フークショップ、根子イベントなどを実施

○平成22年7月26日 駅通り商店信に市内で3ヵ所日 の子育て支援施設として 「おやこの広場さらりんさっず」 を開所。

・対象者: 就学前の現子 ・活動時間:



O平成23年4月14日 避難所でのひろは再開

約1200人が避難する市内最大の避難所、陸前高田市立第一中学校の長 書室の一通路を借げて活動を再開。

避難生活で、ばらばらになっていた親子が再会でき、不安をはきだしたり、 情報交換の場となった。







O平成23年8月1日 仮設店舗内に移転

「カフェフードバーわいわい」さんのご野窓で、仮説店舗内を 間借りさせていただくことになる。 比較的お客さんが少ない午前中を中心に活動。

活動時間 月、全 10時





○平成24年6月2日 仮設商店街に移転

高田大隅つどいの丘臨店街オーブン。 11の商店、塾、団体とともに、きらりんきっずも移転。 地域のみんながつどい、明るく活気に満ちた場を目指す。

※中小企業基整整備機構(中小機構)の仮設施設整備事業で、 板設施設は、市町村に無償で一括貸与される。 市町村は、被災した中小企業者等に信地代を5年間、無償で貴与。

活動時間 月・土 ())時)火〜全 午前10時〜午後3時







プランドマーナンSR

おやこの広場 きらりんきっずで大切にしていること

子育てひろばを通して 人がつながる・地域とつながる・復興の先の未来につながる

つながる

人とつながる 交流が広がる 結(ゆい)

地域とつながる 世代を超えてつながる つながりが育む当たり前のお互い様 すむ ↓ パパ・ママがき

パパ・ママが育つ 当事者意識が育つ 体験を通して育つ

おでかけきらりんおやこの広場

各種講座 相談·情報提供· 子育てしやすい地域への提言提供

利用者のエンパワメントスタッフ・若者の人育育成

○ 活動の様子







身長を休重測定

読み聞かせ







運動会

バランスボール

そもそも・・・・

- 健やかな成長と笑顔とはどういうことなのか?
- 地域の家庭が安心して子育てできるとはどういうことなのか?

なぜ・・・

生み育てやすい環境づくりを地域が一体となって進めていかなくてはならないのか?

人口 震災前23.300人(2010/10) 現在 19,604人(2017/10/31 7,618世帯)

子どもが少ないと

- ○各種サービス業の撤退
- ○地域交通への影響
- ○労働不足による生産性低下
- ○医療や介護の増加
- ○学校で通常行われてきた部活動の減少
- ○地域文化の伝承が困難、消滅の恐れ

どうなっちゃうのだろう・・

健やかな地域で育つ子どもは自分も認め、人にも優しい子

子育て支援は人づくり。愛でいっぱいの人をつくっていくこと ⇒ 地域づくりにつながる











2017/12/15みんなで「はまかだ」①

テーマ:子育てに関する日々の活動やイベントを続けるためにできること

-プディスカッション

- ・関心をもってもらいたい、細く長く、地道な活動を続ける
- ・はまってもらえるように声をかける、仲間になる、増やしていきま しょう
- ・子どもたちに声をかけていいのかなという大人がいる⇒防犯「イカの おすし」
- いかない、のらない、大きな声を出す、すぐに逃げる、知らせる
- ・地域で健やかに育つのに、例)子ども110番の家、隊員とかあると いいのでは
- ・普段ははまれない人がはまれる、主体的にはまってくれる人を増やす

2017/12/15みんなで「はまかだ」②

テーマ:子育てに関する日々の活動やイベントを続けるためにできること

グループディスカッション

・キーワード:迷惑をかけたくない、それはどういう理由? ⇒かかわると不審者になる? 関わりたくない? コミュニケーションの取 り方がわからない? そのコミュニティにあった文化が薄れていっている? 失われていった り方がわからない? もの、薄れていったものを作らないとね

・地域を巻き込む:支援されすぎるとね・・

⇒地域の人もどう関わったらいいかわからない、 関心をもってもらえるようにかかわる 子ども自身が選択、企画して、大人が提供者にならない

それによって、子どもが成長する

ていためって、テロショル・アンマン・大人が作った中での自由ではなく、大人が作った中での自由ではなく、大人から離れて子どもが遊べる自由も大事 冒険に出られるような環境をつくりましょう

コミュニティの薄れてきている現状

2017/12/15みんなで「はまかだ」③

テーマ:子育てに関する日々の活動やイベントを続けるためにできること

グループディスカッション

- 日々の活動:家庭訪問、相談、子育て支援センター等へつなぐ
- ・地域の子どもを気にかける・学童クラブ(矢作と小友以外ある)
- ・地域を巻き込む
- ⇒ 下矢作:コミセンをあけて、やまびこの家があって、普通に世 代間交流あった
- ・何かあったらどうするの?というリスクがあって、支援できないので
- ・子育てを自分ごとにして、きずな、ほだしが大事にしていきましょう

2017/12/15<mark>みんなで「はまかだ」</mark>④

テーマ:子育てに関する日々の活動やイベントを続けるためにできること

グループディスカッション

- ・環境が震災後から変わってきている
 - ⇒ 前は仮設、在宅は在宅がなくなってきた、今なら、広いコミュニティになる イベントは口コミが一番いい、チラシを渡して
- ・新しい人が入ってこれる雰囲気づくり ⇒自然に受け入れられるようなはたらきかけ
- スマホに頼らない
- ⇒いろんな情報を検索できるが、わからないことを人に聞くのが大事
- 例) 家族、友達、近所の人、それがつながりをうむ
- 世代間交流
- **⇒社会福祉協議会ときらりんのコラボ企画 ⇒頼りあうことが大事** 近所やできることからやりましょう

2017/12/15みんなで「はまかだ」⑤

テーマ:子育てに関する日々の活動やイベントを続けるためにできること

-プディスカッション

- 子どもに対して関わりたい人が多いのではないか
- ⇒見る機会が減った、アバッセで遊んでいる、集まる場所大事 ・核家族が多くなってきている
- ⇒他世代交流の大事、選択肢が多いといいのではないか
- ・親の立場:迷惑はかけたくない、安全は守りたい ⇒子どもは迷惑をかけるのが当たり前とみんなが認識もつことが大事
- **⇒声かけ事例:「不審者が現れた」ということもあるが、高田では普通じゃないの**
- ・高田の状況
- ⇒高田の子どもたち、挨拶してくれる、毎日かかわると、安心感も出てくる
- 子どもと関わる、見れるは、地域として未来につながる、子どもを見れる場所が大事 イベント:中高生、大人よりも近いお兄さん、お姉さんなので、ボランティアとして呼んで みてもいいのではないか
- 場所: たとえば高田町だけでなく、何カ所かでやってもいいのでは ⇒参加者の方が自分が行くと迷惑じゃないかと思っている人もいるのではないか まずは参加してもらうこと大事 (二人で一人分でもいい)
- 親同士もつながることができる

その他連絡・アナウンス 4

次回(平成29年度第8回)未来図会議予定

- ◆日時
 - 平成30年1月19日(金) 13:30~15:30
- ◆メインテーマ

生きづらさを乗り越えるために ~つながり、はまかだ、ノーマライゼーションと いう言葉のいらないまちづくりを考える~

◆会場:陸前高田市役所4号棟3階第6会議室

平成29年度の陸前高田市保健医療福祉 未来図会議(月1回)の予定

〇日程

H30年: 2月16日(金) 13:30~15:30

3月23日(金) 13:30~15:30

陸前高田市保健医療福祉未来図会議 メーリングリスト

◆こちらまでお知らせください。

http://goo.gl/forms/NFUsNgBn3c



未来図会議

事後アンケートに

ご協力をお願いいたします。

12

Decemuber 発行日: 2017.12.1

いよいよ残すところあと1か月となりました。 冬の季節ならではの楽しい体験を広げるように、 きらりんきっずでは生花でクリスマスアレンジメ ントやクリスマス会に人形劇鑑賞など大人も子ど もも楽しめるものを企画しています。

寒い季節ですがみんなで健康に気を付けながら 子育てを楽しみましょう☆ 開所日 ★月~金 土・日(カレンダーを確認ください)

時間 **★AM9:00~PM3:00**

対 象★就学前のお子さん、家庭で子育てをしている 方ならどなたでもご利用できます。

休館日☆日曜日、祝日、お盆、年末年始、その他行事、 お休み等はカレンダーをご確認ください。

(AM12:00~PM1:00の間、持ち込みのお弁当を食べることが可能)

〒029-2205陸約高田市高田町字大概93-1

日	月月	火	水	木	金	土
11/26 11/27開所 11/28開所 11/29開所 11/30開所 家庭黎育学級きらりんママ『イニシャルモス』議座。好評につき申し込み人 数に達しており、当日参加はできません。参加したかった皆さんごめんなさい。でも自由遊びはできますので、みなさん遊びに来てくださいね♪					1おでかけきらりん 朝日のあたる家& イニシャルモス議座 現地集合・現地解散 am10:00~11:45 きらりん関所♪	2休み
3体み	4開所	5開所	6開所	7きらりんクリスマス会 am10:30~ ポレポレ人形劇 まちづくり協働センター am11:00~ クリスマス会	8開所 5日(火)までにおか必要です(12) 参加費300円	CHARLES AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE PART
10休み	11きらりんママ 生花でクリスマス アレンジメント am10:30~ 要予約15組 材料費500円	12関所 保育所入所 について なんでも相談 am11:00~ 子ども子育て課	13開所	14開所	15開所 身長&体重&スク ラップブッキング	16 移動おもちゃ図書記 am10:00~pm3:00 未就学児のご家庭だ らどなたでも
17休み	18開所	19開所	20開所	21おでかけきらりん レインボーハウス 現地解散 am10:15~11:45 きらりん開所♪		23天皇院全日 休み
24休み	25こんにちは 赤ちゃん・ プレママデー きらりん関所♪	26開所	27開所			

11月6日(月)、11月19日(日)の二日間、陸前高田市コミュニティホールにて開催されたママフェスに参加しました。

一日目は「変身衣装写真撮影&アロマ」二日目は「消しゴムハンコで小物作り」でした。両日、 沢山の親子が来場し、とても賑やかなイベントとなりました。

きらりんきっずは、世界でオンリーワンのオリジナル作品を作る体験ができるコーナーとして 皆様に大変喜んでいただけました。イベントを通してきらりんきっずを知っていただく良い機会 にもなり地域の親子と繋がる充実したイベントになりました。

参加にお声をかけてくださった『ママのばわーすぽっと陸前高田』様、当日足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。これを機会にきらりんに遊びに来てね~♪





表表别人不然。人类的

場所:朝日のあたる家(現地集合、現地解散)イニシャルモスは予約の方のみ、自由遊びはどなたでも。

am10:30"ポレポレ人形劇鑑賞会 場所: 陸前高田まちづくり協働センター研修室 am11:00"きらりんクリスマス会 一緒に楽しく過ごしましょう (要予約申し込み12組・参加費300円)

場所:陸前高田まちづくり協働センター研修室 (要予約申し込み15組・材料費500円) 支援:公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会 提供:ナチュラルギフト

説明:陸前高田市役所 子ども子育て課

乳幼児~大人まで身長、体重が計れます。スクラップブッキングも楽しいよ~♪

(株) 2月27日(本) 4m30 25~1145~4010 はそうじん 場所:レインボーハウス(現地集合、現地解散)

◎ 2月22日 (金) 「一時報かりデー」
きらりんを利用したことのある方で一時預かりを希望される方はスタッフまで。通常広場はお休みです。

| 足足は5月25日| 1911日| 1912日| 1912日| 1913日| 1912日| 1912日| 1913日| 1913日| 1913日| 1913日| 1913日| 1913日| 1913日| 1913日| | 1913日| 1913日|

場所:陸前高田市コミュニティホール集会室(利室) 妊婦さん・0歳児の赤ちゃんのいるご家庭が対象です。広場も開所しています♪

象ちゃんのための宣温

冬に流行するウイルスは、低温、低湿度を好み夏より も冬の方が長く生存できるため感染リスクが高まり ます。

・手洗い、うがい、マスクの着用をしましょう。うがいは2歳ころになるとできるようになってきます。大人が先にやって見せましょう。(うがいができないいさな子は、口に水を含むだけでもいいですよ)・室温20度以上、湿度50%以上が目安です。

生活リズムを整えて、良く食べて、よく寝て、体を動かし丈夫な体を作りましょう。

医水 語句語記 防足狱吏

冬重の話

彩水彩水彩水彩水泥水膨水

2017年の冬至は12月22日です。この日にかぼ ちゃを食べ、ゆず湯に入ると風邪をひかないと 言われています。

かぼちゃには豊富にビタミンAやカロチンが含まれ、皮膚や粘膜、視力、骨や歯にもよいとされ風 邪予防にぴったりの食材ですね。

季節の行事を楽しみ、かぼちゃとゆずからパワーをもらって冬を元気に乗り切りましょう。





1

January

発効日:2018.1.1

新年、あけましておめでとうございます。

今年も地域の宝である子どもを真ん中に、人と 人がつながり、笑顔の「わ」が広がる活動を続け ていきたいと思います。

今年も子育て家庭の皆様と共にワクワク、ドキド キ体験をしていきましょう。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

開所日 ☆月~金 土•日(不定期) 時 間 ☆AM9:00~PM3:00

対 象☆就学前のお子さん、家庭で子育てをしている方ならどなたでもご利用できます。

休館日☆日曜日、祝日、お盆、年末年始、その他行事、 お休み等は、カレンダーをご確認ください。

(AM12:00~PM1:00まで、お昼持ち込み可能です。) 〒029-2205 陸前高田市高田町字大隅93-1

高田大隅つどいの丘商店街 Tel&Fax0192-47-3908

日	月	火	水	木	金	.
12/31体み	1元旦	2休み	3休み	4休み	5休み	6休み
7休み	8成人の日休み	9開所 伝統行事を楽 一緒にお団子 遊びに来てね	も食べましょう。	11 伝統行事 水木団子作り (要予約10組・ 参加無料)	12開所	13休み
14休み	15開所	16開所 身長&体重& スクラップ ブッキング	17開所	18 おでかけきらりん レインボーハウス 現地解散 am10:15~11:45 きらりん開所♪	19開所 20休み お父さん、一緒に手打ちそば をつくってみませんか? (家族で参加できます。) 参加無料・要予約6組	
21休み	22関所 こんにちは赤ちゃ ん・プレママデー コミュニティホー ル(和室) きらりん開所♪	23關所	24關所	25開所 きらりんお誕生会 12月1月生まれの お友達集まれ~♪	26 一時預かりデー きらりんを利用し たことのある方で 一時預かりを希望 される方はスタッ フまで。広場休み	27 きらりんパパデー 手打ちそば体験 am10:00~13:00 当日はご予約の方限 定です。 通常広場休み。
28休み	29開所	30開所	31開所	2/1開所	2/2開所	2/3休み

Report

12月7日(木)きらりんきっずクリスマス会が行われました。

毎年、人形劇グループ「ポレポレ」さんにクリスマスにちなんだ人形劇をして頂いています。結成されたのが1992年ということで、陸前高田市の子ども達にはなじみのあるポレポレソングからスタートした楽しい人形劇鑑賞でした。



サンタさん登場にびっくりして泣いちゃう子どももいましたが、みんながしっかりと「ありがとう」とごあいさつができました。一足早いサンタさんのプレゼントにみんな大喜びでした。

サンタとトナカイの顔を作ったキャラランチに舌鼓をうち、ケーキを食べてみんなで幸せいっぱい、喜びいっぱいのクリスマス会でした。













季節伝統行事

水木団子作り

気仙地域では、小正月の風習に五穀豊穣を願い、紅・白・ 黄色・緑の色とりどりのお団子をみずきの枝に飾る伝統行 事があります。小正月の伝統行事「水木団子作り」をしま せんか?

日時:1月11日(木)am10:30~ 場所:おやこの広場 きらりんきっず

定員:10組(要予約・参加無料)

持ち物:三角巾、エプロン

■1月16日(火) am10:00~ またいし 白馬 9 体系数字フクラップ かけいが

水木だんご作り(要予約・限定10組・参加費無料)

きらりんイベント情報

■1月11日(木)am10:30~季節伝統行事

きらりん身長&体証測定スクラッププッキング ■1月18日(木)おでかけきらりかam10:15~11:45

「あしながレインボーハウス・多目的ホール」 現地集合・現地解散

■1月22日(月)am9:40~pm12:30 「こんにちは赤ちゃん・ブレママデー」

場所:コミュニティホール(和室)

対象:妊婦さん、0歳児を持つご家庭

■1月25日(木) きらりんお誕生会 am 10:30~ 12月、1月生まれのお友達をお祝いしましょう!

■1月26日(金)一時預かりデー

きらりんを利用したことのある方で一時預かりを希望 される方はスタッフまで。通常広場はお休みです。

■1月27日(土) am10:00~きらりんパパデー手打ちそばを作ってみよう~(限定6組、要予約・参加費無料)

対象:お父さん、おじいちゃん (ご家族も一緒にどうぞ!)

手打ちそばを作ってみよう

日時: 1月27日 (土) am10:00~pm1:00 場所:おやこの広場 きらりんきっず

対象:お父さんと子ども、おじいちゃんとお孫さん

定昌:6組(要予約)

拾ち物:三角巾、エプロン(子供、大人用)

参加費:無料

※当日はご予約の方、限定となります。 通常広場は、お休みです。



そばを打ってみたかった。 今まで体験する機会がなかった。 お父さん!おじいちゃん! 手打ちそば体験してみませんか?

陸前高田市乳幼児健診

[7か月児健康相談][1月10日(水)H29.5月~6月生まれ対象 受付時間 9:30~9:45 会場:竹駒地区コミュニティセンター

[1歳6か月児健診][1月22日(月)H28.5月~6月生まれ対象 受付時間 12:45~13:00 会場:竹駒地区コミュニティセンター







『はまってけらいん、かだってけらいん運動』によるこころの健康づくり事業 _____

こころの健康講演会

お酒やギャンブルで、身近な方が困っていませんか?

長年依存症の支援に携わっている藤田先生に、家族や地域が依存症に関わっていくためにお話をしていただきます。

みなさん、お誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

とき 平成29年12月18日 (月) 10:00~11:30

※ 受付:9:40~

会場 陸前高田市役所 第6会議室 陸前高田市高田町字鳴石42番地5

講師 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 医療福祉相談室 藤田 さかえ 氏 (精神保健福祉士)

あなたの大切な人が依存症だったら ~回復のために地域・家族ができること~

申し込み

電話またはFAXでお申込みをお願いいたします 締切 平成29年12月13日(水)

お 申 込 みお問い合わせ

陸 前 高 田 市 民 生 部 保 健 課 保 健 係 〇 1 9 2 - 5 4 - 2 1 1 1 (内線 2 4 1) FAX裏面

申し込み締切 平成29年12月13日

あて先: 陸前高田市 保健課 遠藤 宛 FAX 0192-55-6118

こころの健康講演会 参加申込書

申込者連絡先

参加者氏名	参加者氏名

講師に聞きたいこと、対応に苦慮している状況等ありましたらご記入ください